

日本体育学会 各専門領域の助成事業等

専門領域	助成事業			表彰事業			研究会・学習会の開催			その他	参考URL
	事業名	募集件数	1件当助成額	事業名	受賞件数	賞金	事業名	回数/年	概要		
体育哲学							○定例研究会	年3回	体育哲学領域の機関誌「体育哲学年報」への投稿の機会が担保されている。また、年度末の研究会は修士論文・博士論文に関する発表の機会に位置づけられている。	定例研究会への参加(聴講)は、学会員以外も可能であり、料金は無料である。発表者については、学会員であれば無料で申し込みが可能。且つ当日の資料印刷代および情報交換会参加費の一部が補助される。	
							○夏季合宿研究会	年1回(7月)	「大学院生による研究小報告」と題する発表の場が設けられており、研究構想等を紹介し、助言を受ける機会が設けられている。	夏季合宿研究会では、大学院生および学部生に対して宿泊費の補助がなされている。	
				○浅田学術奨励賞	1件						浅田学術研究賞の一部門
体育史	○体育史学会研究助成対象:年齢規定はないが、主に若手向け	2件	10万円								<a href="https://taijushu.org/about/research_promotion_regulations.html">https://taijushu.org/about/research_promotion_regulations.html</a>
				○体育史学会学会賞(若手研究奨励賞) 対象:40歳未満	1件	5万円					学会大会では、若手研究者・大学院生へのレクチャー形式で、ベテラン研究者による「体育史研究・研究方法セミナー」と題するプログラムを実施している。 <a href="https://taijushu.org/about/jshps_award_regulations.html">https://taijushu.org/about/jshps_award_regulations.html</a>
体育社会学				○学生研究奨励賞 対象:大学院および学部 に所属する学生、研究生 (当該年度の一般発表論文 集に掲載された学生会 員の論文が審査対象)	基本的には1件だが、 該当なしや2件のケー スもある。	3万円(1件)					<a href="http://pesociology.jp/yourei/学生研究奨励賞について.html">http://pesociology.jp/yourei/学生研究奨励賞について.html</a>
				○専門領域賞 対象:正会員(審査年度 の前年度を含む3年間に 発表された体育社会学領 域の研究に関する学術 誌、著書、論文)	1件						<a href="http://pesociology.jp/syurei/専門領域賞について.html">http://pesociology.jp/syurei/専門領域賞について.html</a>
								○研究会・プレセッション	年1回	学会大会の前日に、シンポジウムやパネルディスカッションのような形式で開催	
体育心理学	○日本体育学会への参加助成 対象:体育心理学専門領域に所属し、学会大会で筆頭で発表を行う大学院生	10件	1万円								
運動生理学				○奨励賞	制限なし	5万円					学会大会において大会賞を授与
バイオメカニクス	○国際学会参加助成	5-10件	上限10-20万円 (年度の予算状況により異なる)。	○学会賞 20-30歳代でも受賞されることはある。	1件(隔年)	10万円	○実験実習会	年2回			学会企画「バイオメカニクス研究法への招待」(JISSや各大学で開催)の交通費を補助する(例:交通費実費(上限2万円)は日本バイオメカニクス学会が負担)。 <a href="https://www.nittai.ac.jp/event/jsb_in_1.html">https://www.nittai.ac.jp/event/jsb_in_1.html</a>
				○奨励賞	原則4件(5-6件の年もある)(隔年)	5万円(年度によって異なる)					
				○論文(優秀論文賞) 学会大会が隔年開催であるため、2年分の学会誌を対象	原則1件(隔年)	10万円					

日本体育学会 各専門領域の助成事業等

専門領域	助成事業			表彰事業			研究会・学習会の開催			その他	参考URL
	事業名	募集件数	1件当助成額	事業名	受賞件数	賞金	事業名	回数/年	概要		
体育経営管理	○プロジェクト研究助成	1件	10万円				○近接領域研究者・実践者による講演または会員による研究報告	年4回	近接領域研究者による講演	合宿研究会における発表者(学生)には交通費(上限1万円)を補助する。	
	○学生研究助成	3件	5万円				○合宿研究会	年1回	若手研究者の研究報告とディスカッション		
発育発達				○学会大会最優秀研究賞	1件	賞品	○学会大会	年1回	ポスター発表、口頭発表	大会参加費無料化(正会員で大会年度の会費を納入済みの者)。	
				○同 優秀研究賞	1件	なし	○研究月例会	適宜	口頭発表		
測定評価	○研究助成金	3件	10万円	○奨励賞			○統計相談	年1回	研究者育成を目的に、基本統計、応用統計、測定・調査・テスト、体力測定・運動指導の4部門で、1件10分程度の相談を日本体育学会大会時に毎年実施。	日本体育測定評価学会の大会参加費について、学生参加費を低額に設定。	
				○優秀発表賞	6件	賞状	○統計関係シンポジウム	年1回	研究者育成を目的に、統計関係のシンポジウムを日本体育学会大会時に毎年実施。		
体育方法学	○一般研究助成(日本コーチング学会) 対象:40歳未満の一般会員	2-3件	最大20万円							学生会員を設定し、年会費を低額にして学会参加を促している。	<a href="https://jcoachings.jp/?p=1047">https://jcoachings.jp/?p=1047</a>
	○学生助成(日本コーチング学会) 対象:学生会員	4-6件	最大10万円								
保健				○発表賞(若手に限らず、年次大会での発表演題(口頭・ポスター)を対象)			○保健授業づくり公開フォーラム	年1回	保健授業の改善、充実に向けて、最新の学校教育事情や研究知見を保健授業担当者やその養成教育関係者と広く共有し、意見交換を行う。		
体育科教育										浅田学術研究費の一部門。	
スポーツ人類学	○研究補助金A(一般)	1件	15万円以内							助成金は1年に総額25万円以内で、分類に従って助成する。	
	○研究補助金B(若手:申請時点で満30歳以下)	1件	10万円以内								
アダプテッドスポーツ科学	○活動支援 若手に限定していない	1件	5万円	○研究奨励賞-論文部門-	1件	5万円					
				○研究奨励賞-口頭発表部門-	1件	1万円					
				○研究奨励賞-ポスター発表部門-	1件	1万円					
介護福祉・健康づくり (2020年4月から介護予防・健康づくり)										学生会員を設定し、年会費、大会参加費を低額に抑えることで学会への参加を促している。	